日刊スポーツ　2008年(平成20年)2月17日　日曜日

西陵 雪辱果たしV

ドライビングモールでロスタイム春日丘振り切った

第31回東海ラグビー新人大会
◇16日◇準決勝ラグビー場
◇決勝、3位決定戦

▽決勝
西陵 14－26 春日丘
（前7－0、後7－26）
（前0－14、後4－12）
（TO2、PG0、DG0、計2、反6）
（TO2、PG1、DG0、計3、反3）

迎えた後半ロスタイム、敵陣ゴール前5メートル左中間からモールで押し込み、最後はNO8藤井謙主将（2年）が飛び込んで決勝トライを挙げた。昨年、決勝で敗れた春日丘を土壇場で振り切った。それでも藤井主将は「良かったのは勝ったということだけ」と納得していない。

西陵は東海選抜大会（各県上位2校計8校で争うブロック化進む、決勝まで勝ち上がれば、全国高校選抜ラグビー大会（4月1日から6日間・埼玉熊谷ラグビー場）への出場が決まる。昨年の在籍では2回戦で優勝校・東海大仰星に0－45と大敗。96年度の全国高校ベスト4以来、全国レベルでは低迷が続いている。山田和正監督（40）は「なんとか埼玉まで行かして頂きたい」とキッパリ。西陵卒古豪復活を目指して結束を出す。【桜井地】

後半ロスタイムにドライビングモールから決勝トライを奪った西陵

前半5分、西陵SO渡辺が中央に先制トライ

あと一歩届かず

【解説】あと一歩届かなかった。前半を5－24で折り返したが、後半は攻勢に転じた。7点ビハインドの後半38分、CTB関木佑磨（1年）が50メートルの独走トライで2点差とすると、ゴールキックも決まり同点とした。しかし、追い上げはここまで。勝敗はロスタイムに西陵のドライビングモールの前に屈した。宮地清監督（42）は「何ごとも経験。あいまいな判断が目立った。1年かけて力をつけていきたい」とサバサバした口調で話した。

▽3位決定戦
名古屋 12－0 慶栄
（前8－0、後4－0）
（TO2、PG0、DG0、計2、反0）
（TO0、PG0、DG0、計0、反4）

第32回東海ラグビー新人大会	〈高校〉5・23 15・36 〈中学〉10・46 22・54	〈高校〉一 22・50 〈中学〉7・23
第32回東海ラグビー新人大会	〈高校〉一 22・49 〈中学〉7・20	〈高校〉5・09 15・55 〈中学〉10・42 22・40
第32回東海ラグビー新人大会	〈高校〉5・01 16・04 〈中学〉10・41 22・47	〈高校〉4・57 15・06 〈中学〉10・14 22・15
第32回東海ラグビー新人大会	〈高校〉一	〈高校〉一

日刊スポーツ　2008年(平成20年)12月19日　金曜日

とうかい　日刊スポーツ新聞社

5年ぶりのシード権 初戦突破誓う

元日は花園！

東福岡に昨年のリベンジ

●高校ラグビー6強代表決定●

関西	関東
常翔学園（大阪）	帝京大（東京都）
啓光学園（兵庫）	早大（東京都）
関西学院（兵庫）	明大（東京都）

関西工 “3人の今井”で8強狙う

元気!!とうかい
なごやニッカン
日刊スポーツ新聞社
〒460-0008　名古屋市中区栄1-3-3
電話(代表)052(231)1180　FAX　052(231)9985

西陵 相撲部屋仕込みの押し

今日初戦 軽量FWでもパワーに自信

第88回全国高校ラグビー大会2回戦16試合が31日、大阪・花園ラグビー場でおこなわれる。Bシードの西陵（愛知）は岡山（岡山）と対戦。FWの平均体重78・6と軽いが、相撲部屋仕込みの押しの強さで16強を目指す。

全国高校ラグビー大会

参加51校中3番に軽いが、相撲部屋仕込みの押しの強さで16強を目指す。実力、岡山工（岡山）は強豪・高工（富山）は強豪・工（佐賀）と対戦する。

出はいこ効果

押して、押して、押しまくる！　西陵はこの日、大会・四強・四強市のタックウンドでセットプレーやタックル練習など約2時間の練習を行った。FW平均体重は大会出場51校中、3番目に軽いが、ロック・シード校の中では最軽量。それでも山田組

正鷹（41）は「全国の水準は高校ラガーマンに自信を与えた。相撲で鍛えられた大きな武器」とFW力に自信を見せた。

最後の強さには自信がある。西陵は山田監督が就任した昨年から毎年、相撲部屋に「出はいこ」を行っている。その間、3年連続で春の選抜出場と結果を残している。今年も7月名古屋場所

開幕戦に、冬の（西陵）は、冬の（高工）と対戦する。冬の（高工）は、昨年の3回戦で（岡山）に敗れた。けいと冬は、昨年の3回戦で（岡山）に敗れた。「名古屋」の強さ、パワーを実感した。

勝つ冬の（西陵）は、2回戦を勝ちあがる。冬の（高工）が勝つ。冬の（高工）は、昨年の3回戦で（岡山）と対戦する可能性が濃厚で、（岡山）は昨年の準優勝で、（西陵）とは2回戦で0・6点差で敗れた因縁の相手。NOは藤井原主将（3年）は「（岡山）はいいチームだが、絶対に勝って次に進みたい」と初戦突破へ向けて意気込んでいた。【岡井隆】

西陵の押し（中央）の強さを誇る山田監督（右から3人目）

日刊スポーツ 2008年(平成20年)12月31日 水曜日 (6)

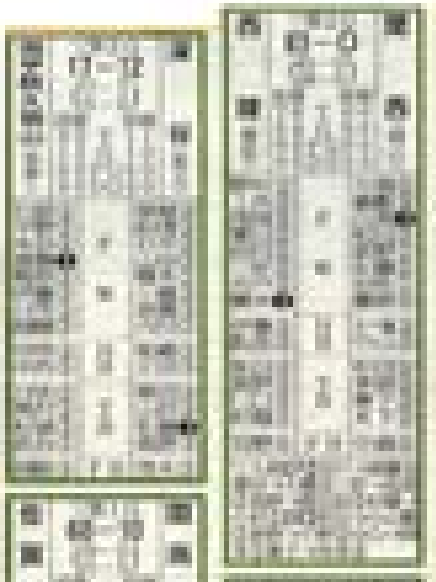
スポーツニッポン
2008年(平成20年)12月31日(水曜日)

西陵爆勝13トライ

さあ打倒ヒガシビ

西陵13トライ日川撃破

伝説の活躍へ出せいけ後輩



昨年V東福岡と元日〝リベンジマッチ〟

圧倒 東福岡 13T!!

83点

同校最多得点

「0―85」の大敗

田村が点火 最後は柴田がノーホイッスルT